

図書室は

昼休みは、**月～金曜日**
放課後は、**月・火・木・金曜日**
(16:20まで)
開室しています。

貸出は、1人**2冊**、
期限は、**2週間**です。

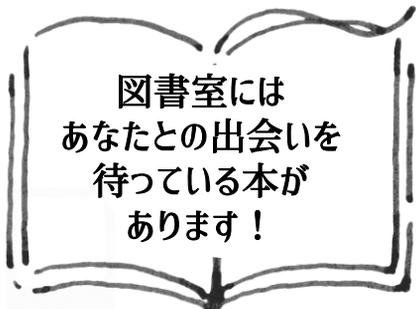
閉室時は、
ブックポストに
返却してください。

☆ 図書室利用時のお願い ☆

出入口ドアは開閉せず、
開けたままにしてください。

会話は読書を楽しむための
必要最小限にしてください。

ご協力お願いします。



図書室には
あなたとの出会いを
待っている本が
あります！

生徒の皆さん、教職員の方々の
ご利用をお待ちしています！

このお便りのタイトルが“図書室通信”ではなく“図書館通信”となっていることが地味に気になっている！という人もいないではないでしょうか。なぜ、「図書室」と「(学校)図書館」ふたつの言い方をしているのかというと？

その理由は…

学校には、必ず「図書室」があります。なぜならば、学校図書館法により「学校には学校図書館を設けなければならない」とされているからです。このため、独立した館ではなく部屋であっても「学校図書館」と言うのが正式です。

そこで、場所や設備として表現する時は「図書室」、機能として表現する時は「(学校)図書館」というように使い分けています。そのためこのお便りは“(学校)図書館の情報をお伝えする”という目的のもと作成されているので「図書館通信」なのです。



飾りを作ってくれる人、
募集します。

今月から、生徒会室前から図書室までの廊下の窓にステンドグラス風の飾りを展示しています。

この飾りを作ってみませんか？図書室用に1つ作ってくれば、自分用にもう1つ作成できます。この飾りをアレンジして、しおりにすることもできます！希望者は、学校司書に声をかけてください。



『すこしずるいパズル』でわからなかった問題3問のうち2問は解決しました。残り1問、どうしてもわかりません。「こんな問題、ちょちょいのちょいだぜ」というやわらか頭さん、教えてください！(ホワイトボード掲示中)



5月の特集展示

5月はいのちと人権を考える月間です。そこで「自分を大切に出来なかったら、他の人のことまで大切にできないよね」ということをふまえ、「自分を守る」ための本の特集をします。また、22日の生物多様性の日にあわせ「生命の環」と30日のゴミ0の日にあわせた「ごみ問題」も特集しています。

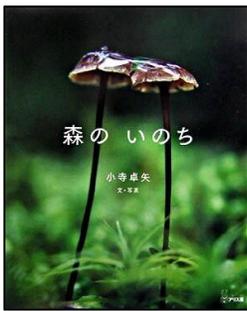
「自分を守る」より



『あなただを閉じこめる
「ずるい言葉」』
森山至貴/著

「それって善意なの？」っていう言葉に打ちのめされないために。そして他の人にモヤる言葉を言わないためにも読んでおこう。

「生命の環」より



『森のいのち』
小寺 卓矢/文・写真

写真絵本。静かな森のなか。そのなかで育まれるいのちのつながりを感じてみませんか？

「ごみ問題」より



『ごみ育
日本一楽しいごみ分別の本』
滝沢秀一/著

ごみはそのままごみ箱へポイ？ものにあった捨て方、分別の仕方を知ること、ごみをださない生活を考えよう。

※ 図書室廊下掲示でごみ育クイズをやります。全問正解目指して、チャレンジしてみてください!!

5月の新着図書

少しですが、新着図書がはいります！
5月15日(月) 配架予定です。予約できます。

	分類番号	別置	題名
1	180		図解眠れなくなるほど面白い仏教
2	238		中学生から知りたい ウクライナのこと
3	289		広岡浅子の生涯 幕末から明治を“九転十起”の信念で生きた女性実業家
4	913		漫画 方丈記 日本最古の災害文学
5	913		熱源
6	913		パンに書かれた言葉
7	916		ろうの両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聴こえない世界を歩き来して考えた30のこと
8	933		顔のない花嫁
9	949		どんぐり喰い
10	953		星の王子さま
11	913	B	一日10分のごほうび



PICK UP

『中学生から知りたい
ウクライナのこと』 小山哲 / 著

中学生の知識があれば、ウクライナ問題を理解し、考えることができるように書かれています。今ウクライナに起こっていることを知りたいという気持ちに添えてくれる本です。家族やともだち、みんなで話し合うきっかけにぜひ。

😊 新しい本は、図書室の入口付近の“今月の新着図書”棚にあります！